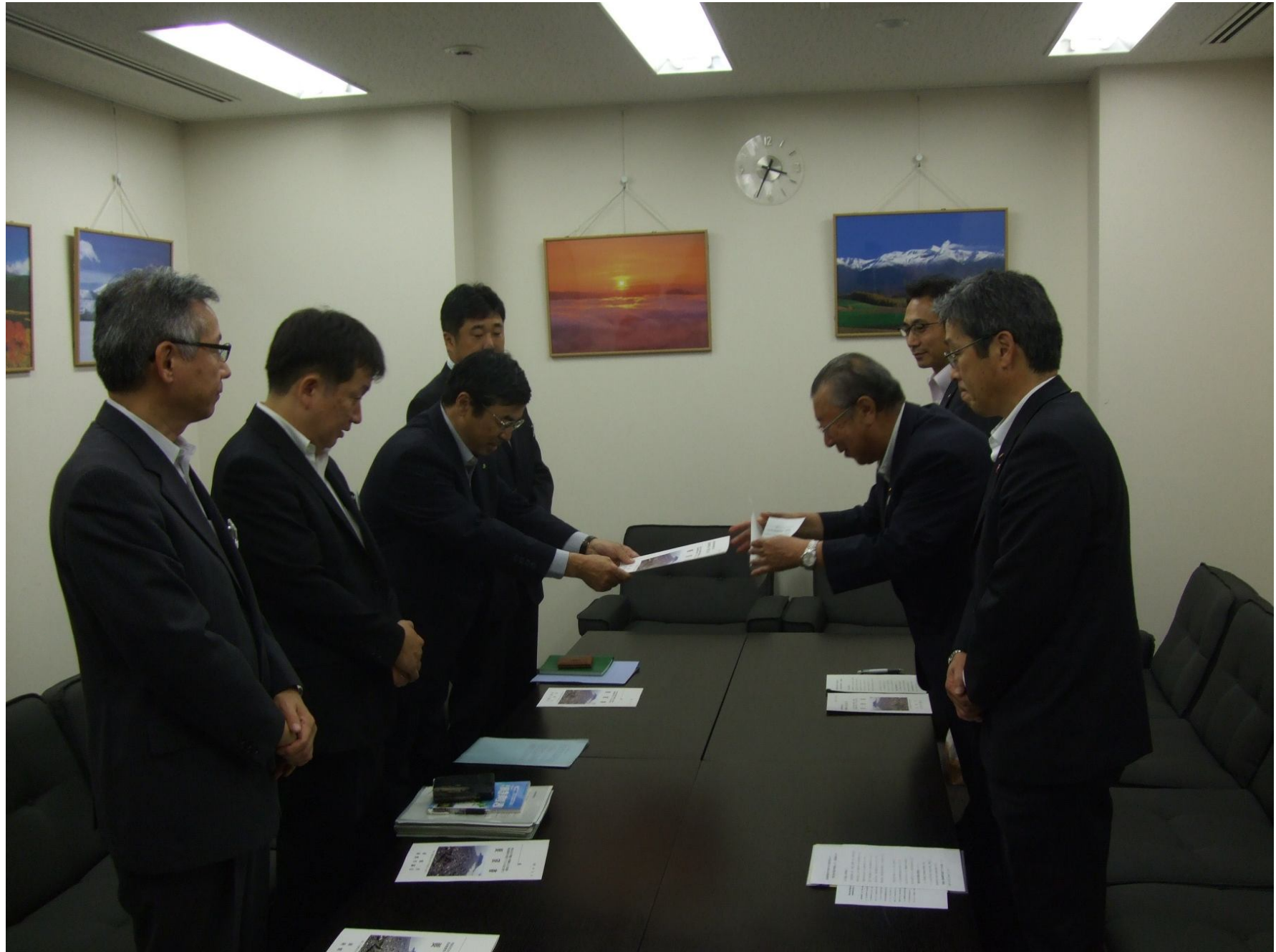


北海道新幹線にかかわる 市議会要望・要請活動報告

北海道新幹線新函館駅（仮称）
開業に関する調査特別委員会

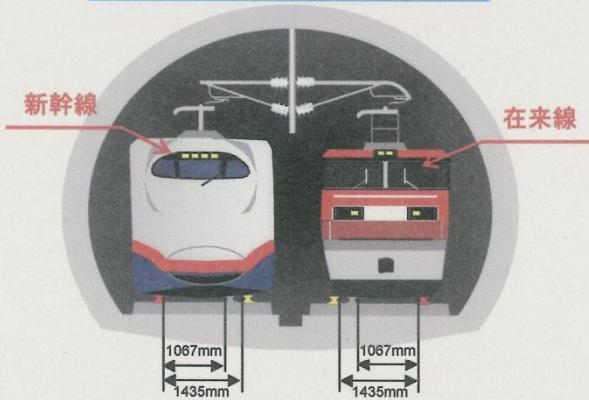




青函共用走行区間について

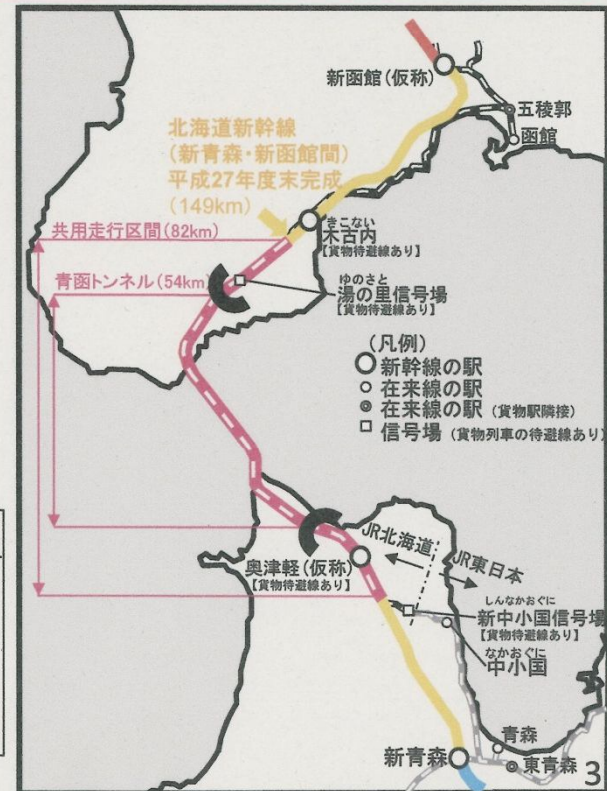
- 青函共用走行区間は、海峡線(新中小国信号場・木古内間 87.8km)のうち、青函トンネル(54km)とその前後の明かり区間との計82kmで構成。
- 海峡線の所有者は(独)鉄道・運輸機構であり、JR北海道は施設の貸付を受けて営業。JR貨物はJR北海道よりさらに貸付を受けて営業。

共用走行のイメージ



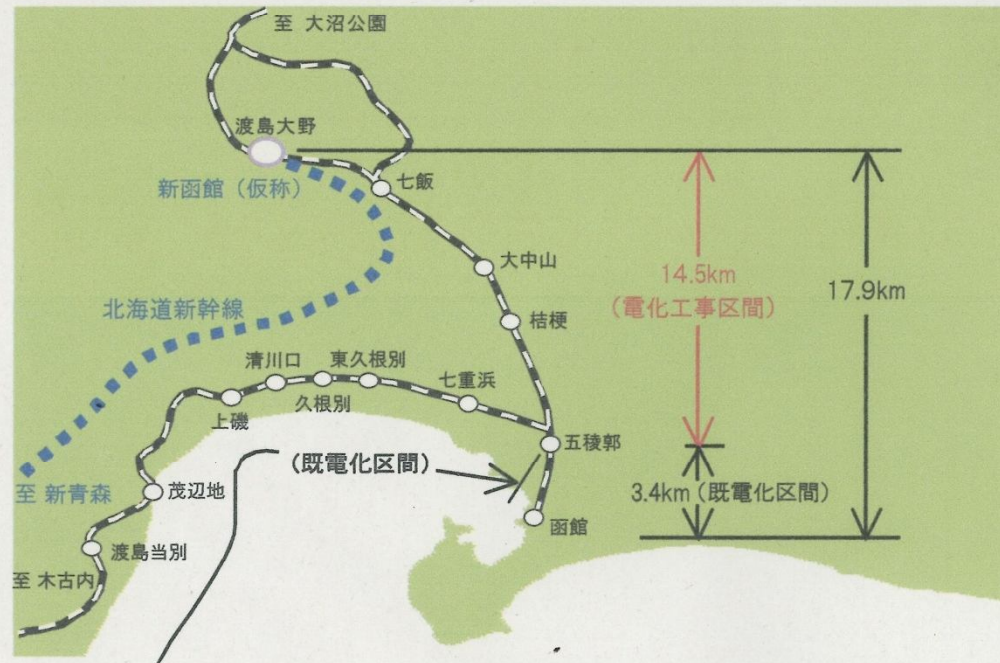
分類	所有	日常管理
新幹線のみが走行	機構	JR北海道
新幹線と在来線が共用走行	機構	JR北海道
在来線のみが走行	JR北海道	JR北海道
在来線のみが走行	JR東日本	JR東日本

※在来線の青森駅以东はH22.12に第3セクターに経営分離。



1. 函館線五稜郭・渡島大野間の電化工事概要

- ・ 工事区間：函館線五稜郭・渡島大野間 14.5キロメートル
- ・ 電化方式：交流2万ボルト（函館線函館・五稜郭間は交流2万ボルトで既に電化済み）
- ・ 総工事費：約18億円
- ・ 工期：平成25年3月～平成27年度（新幹線開業前）



電化工事区間概要図

北海道新幹線

